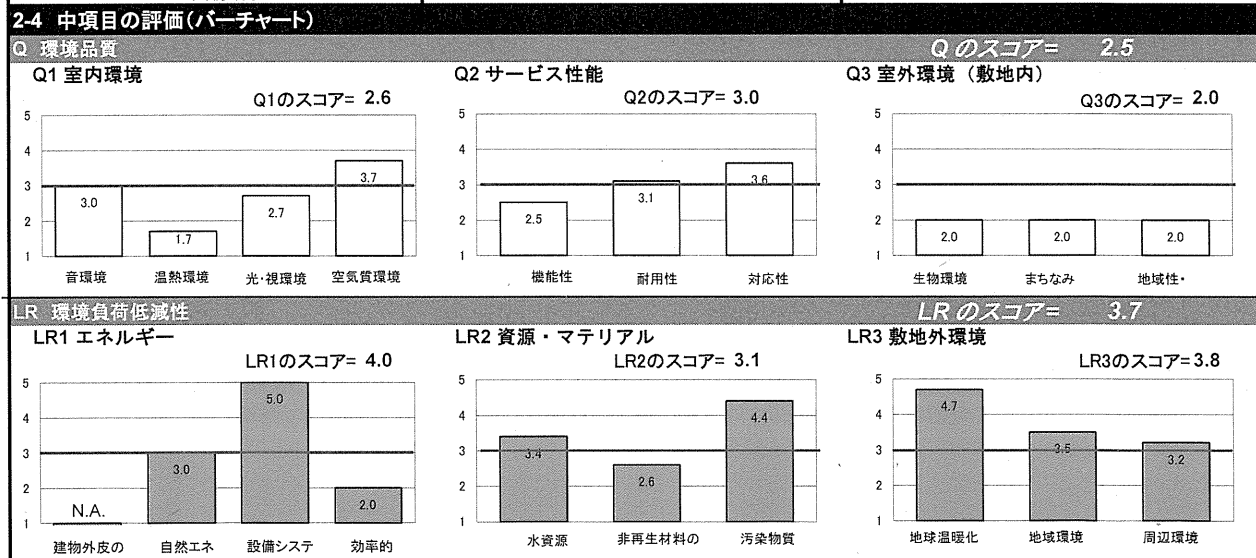
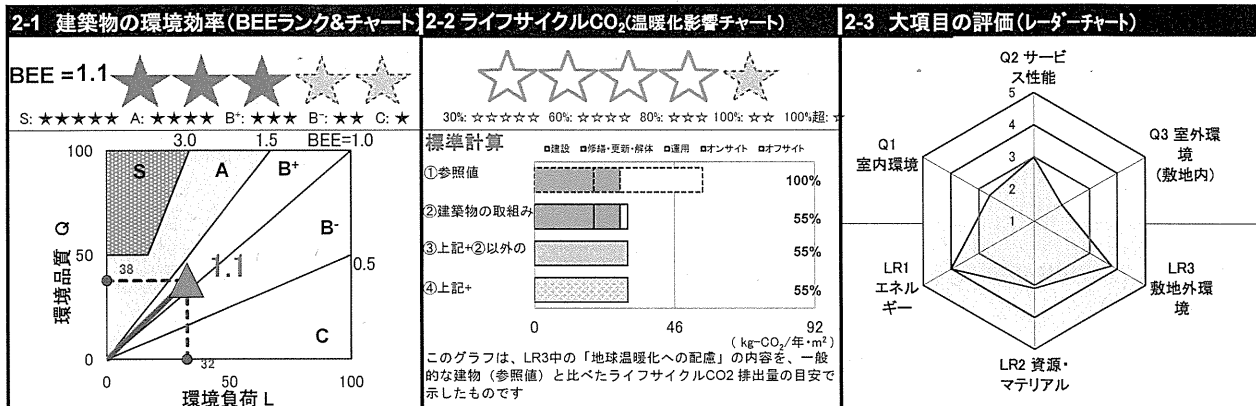


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	新熱電塗装工業株式会社精華工場	階数	地上1F
建設地	京都府相模原市精華町下宿(仮称地:2街区1画地、仮称地番:相模原精華町大字下宿小学下宿 90 番 他 14 番)	構造	S造
用途地域	市街化区域、第5種高度地域	平均居住人員	70 人
地域区分	6地域	年間使用時間	6,264 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月 予定	評価の実施日	2024年7月1日
敷地面積	17,143 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社流通一級建築士事務所 西山 謙吾
建築面積	4,283 m ²	確認日	2024年7月1日
延床面積	4,400 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社流通一級建築士事務所 西山 謙吾



3 設計上の配慮事項		
総合 BEIm値低く抑えられており、省エネルギー性能の高い建築物であると言える。		その他 特になし。
Q1 室内環境 建築基準法を満たしており、F☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に採用している。	Q2 サービス性能 補修必要間隔の長い外壁仕上げ材を使用しており、主要内装仕上げ材や、空調・給排水配管においても、更新必要間隔が長い部材・配管を使用している。	Q3 室外環境 (敷地内) 可能な限り緑地を施すことで良好な景観の形成に寄与している。
LR1 エネルギー BEIm: 0.00	LR2 資源・マテリアル 節水コマ・省水型機器を採用	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率: 66%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される